

開催日時：2025年8月27日（水）

14:00～18:00

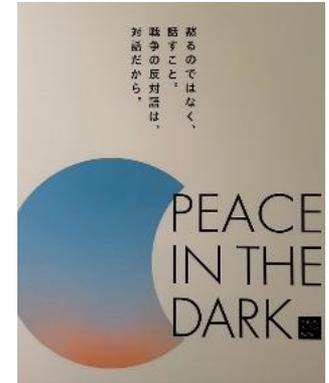
開催場所：ダイアログ・ダイバーシティミュージアム
「対話の森®」

【第1部】ピース・イン・ザ・ダーク体験

【第2部】講演会

「ダイアログ・イン・ザ・ダークが目指す未来」

講師：ハチ（アテンドスタッフ）



1988年にドイツの哲学者アンドレアス・ハイネッケが発案した「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」は、目以外の感覚を研ぎ澄ませながら、視覚障害者のスタッフのアテンドで、チーム（MAX8人）で力を合わせて、一筋の光もない真っ暗闇を進む体験プログラム。今回私たちが体験した「ピース・イン・ザ・ダーク」の舞台は80年前の広島。白杖とメンバーの声を頼りに、電車に乗ったり、広島に住む軍医の家を訪れたりした後は、チームで輪になって90年、100年と平和を続けていくための対話をしました。

講演会ではアテンドスタッフのハチさんが、銀行や保険の契約などは、字が書けないので代筆を認めてほしい等、ご自身の生活や心の声をセキララに語ってくれました。体験と講演を通して、以前よりは視覚障害者の生活が実感できるようになり、「対話」がダイバーシティ実現の第一歩であることを実感しました。（生活者共創分科会）